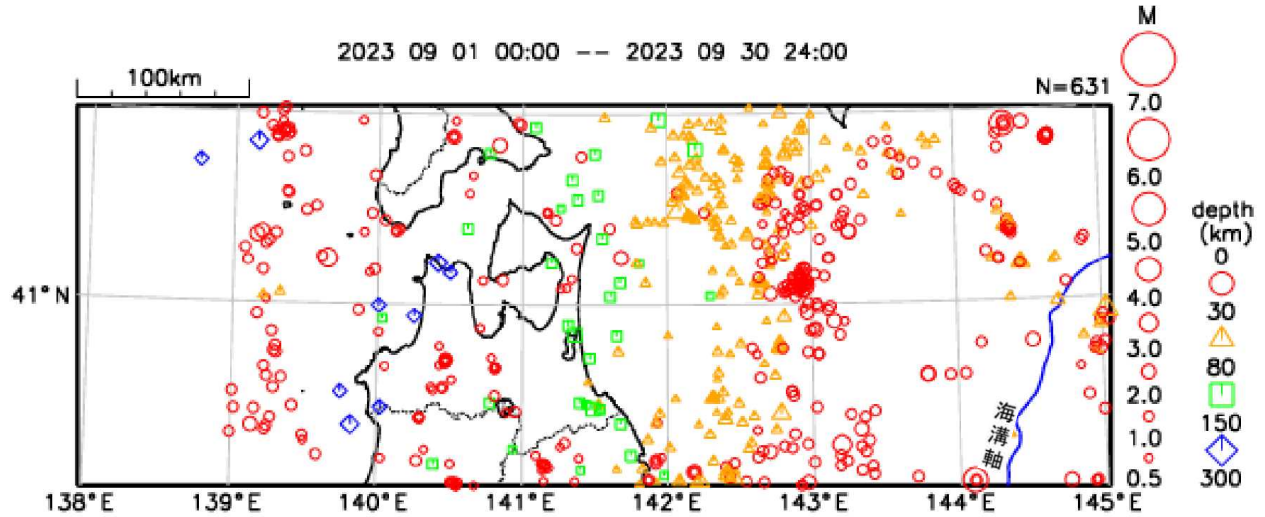


青森県月間地震概況

2023年9月

青森地方気象台

震央分布図



震央：震源（地下の岩盤破壊が最初に始まった点）の真上に向かって地表に投影した点
M（マグニチュード）：地震の規模

【9月の地震概況】

この期間、青森県とその周辺を震源とする地震の回数は631回、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は8回であった。

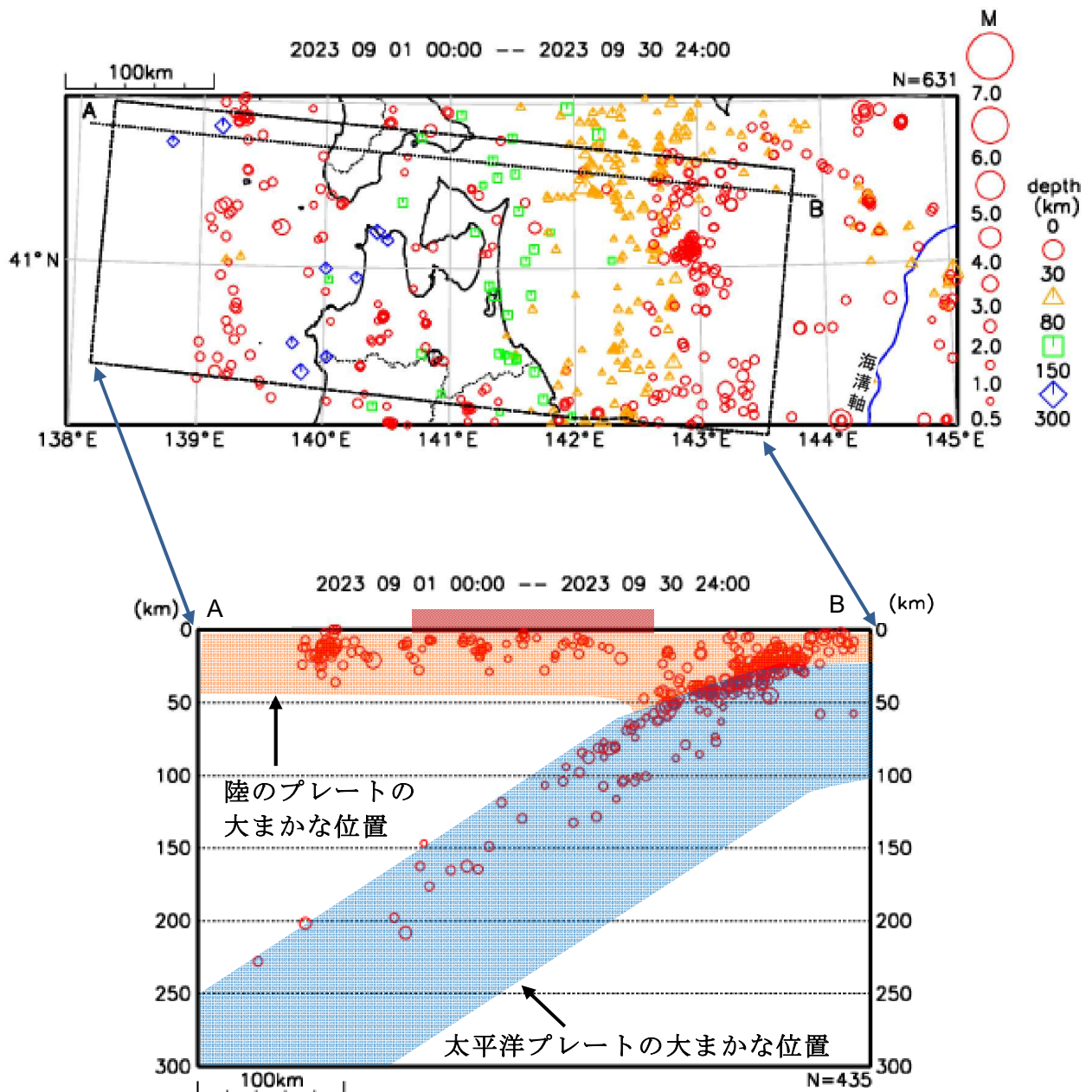
8日18時28分に宮城県沖の深さ46km（図の範囲外）でM5.4の地震が発生し、岩手県及び宮城県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した。県内では、八戸市、階上町で震度3を観測したほか、三八上北、下北及び津軽の一部で震度2～1を観測した。また、宮城県北部で長周期地震動階級1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

19日04時33分に宮城県沖の深さ57km（図の範囲外）でM5.6の地震が発生し、宮城県、岩手県及び福島県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。県内では、八戸市及び階上町で震度2を観測したほか、三八上北、下北の一部で震度1を観測した。また、宮城県北部で長周期地震動階級1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震に対して、気象庁は宮城県の一部に緊急地震速報（警報）を発表した。

各地の震度の詳細については「青森県で震度1以上を観測した地震の表」を参照。

地震の震源要素及び震度データは、再調査により変更することがある。

断面図（震央分布図内の破線領域内のA点からB点の断面における震源の深さ）



※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※陸地から離れた海域（概ね陸地から200km以遠）ほど、震源の深さに関する精度は良くない。なお、沖合の地震の震源は、実際はより浅いところのものが多く考えられる。

青森県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年9月1日～2023年9月30日

| 発震時 | 震央地名 | 北緯 | 東経 | 深さ | 規模 |
|-------------------|---|-------------|--------------|------|------|
| 各地の震度 | | | | | |
| 2023年09月03日00時03分 | 釧路地方中南部 | 43° 04.1' N | 144° 17.9' E | 99km | M4.1 |
| 青森県 | 震度 1 : 八戸市湊町 東通村砂子又沢内* | | | | |
| 2023年09月03日13時28分 | 青森県東方沖 | 41° 05.8' N | 142° 55.8' E | 26km | M4.1 |
| 青森県 | 震度 1 : 五戸町古館 | | | | |
| 2023年09月08日18時28分 | 宮城県沖 | 38° 54.0' N | 142° 06.0' E | 46km | M5.4 |
| 青森県 | 震度 3 : 八戸市南郷* 階上町道仏* | | | | |
| | 震度 2 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 十和田市西十二番町* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 田子町田子* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* 東通村砂子又沢内* | | | | |
| | 震度 1 : 青森市花園 青森市浪岡* 五所川原市敷島町* 蓬田村蓬田* 板柳町板柳* つがる市稲垣町* 外ヶ浜町蟹田* 藤崎町西豊田* 藤崎町水木* 平川市猿賀* 平川市柏木町* 八戸市島守 十和田市西二番町* 十和田市奥瀬* 七戸町七戸* 横浜町林ノ脇* 横浜町寺下* 東北町塔ノ沢山* 六ヶ所村尾駸 青森南部町沖田面* 新郷村戸来* むつ市金曲 むつ市大畑町中島* むつ市川内町* 東通村砂子又蒲谷地 | | | | |
| 2023年09月19日04時33分 | 宮城県沖 | 38° 28.3' N | 141° 37.3' E | 57km | M5.6 |
| 青森県 | 震度 2 : 八戸市南郷* 階上町道仏* | | | | |
| | 震度 1 : 八戸市湊町 八戸市内丸* 三沢市桜町* 七戸町森ノ上* 六戸町犬落瀬* 東北町上北南* 三戸町在府小路町* 五戸町古館 五戸町倉石中市* 青森南部町苫米地* 青森南部町平* おいらせ町中下田* おいらせ町上明堂* 東通村砂子又沢内* | | | | |
| 2023年09月25日13時35分 | 青森県東方沖 | 41° 29.7' N | 142° 05.3' E | 54km | M4.1 |
| 青森県 | 震度 2 : むつ市大畑町中島* 東通村砂子又沢内* | | | | |
| | 震度 1 : 平内町小湊 八戸市湊町 横浜町林ノ脇* 六ヶ所村尾駸 階上町道仏* むつ市金曲 むつ市金谷* むつ市川内町* 東通村砂子又蒲谷地 東通村尻屋* 東通村白糠* | | | | |
| 2023年09月26日08時39分 | 宮城県沖 | 38° 18.3' N | 141° 10.1' E | 77km | M4.6 |
| 青森県 | 震度 1 : 八戸市南郷* 青森南部町苫米地* 階上町道仏* | | | | |
| 2023年09月27日07時21分 | 福島県沖 | 37° 32.5' N | 141° 29.3' E | 55km | M4.9 |
| 青森県 | 震度 1 : 八戸市南郷* 階上町道仏* | | | | |
| 2023年09月29日02時40分 | 択捉島南東沖 | 44° 22.7' N | 148° 53.5' E | 30km | M6.2 |
| 青森県 | 震度 1 : むつ市金曲 東通村砂子又沢内* | | | | |

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は青森県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

11月2日に緊急地震速報の訓練を行います

地震による揺れから身を守ることが、地震・津波防災の第一歩です。緊急地震速報は見聞きしてから強い揺れに襲われるまでの時間のごくわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなどの防災対応をとるためには日頃からの訓練が重要です。この機会に身を守る行動を体験してみましょう。

◆訓練実施日時

令和5年11月2日（木）10時00分頃（気象庁からの訓練用緊急地震速報の配信時刻）

気象庁は訓練の実施を計画している機関や団体等に対して訓練用の緊急地震速報（予報および警報）を配信しますが、基本的には、テレビやラジオ、携帯電話（緊急速報メール/エリアメール）で訓練用の緊急地震速報が放送又は報知されることはありません。

※ 気象・地震活動の状況等によっては、訓練用の緊急地震速報の配信を急きょ中止する場合がありますので、御了承ください。中止を決定した場合には、速やかに気象庁ホームページ等でお知らせします。

◆参加機関等

国の機関、地方公共団体、学校、民間企業等、個人

お住まいの自治体の防災行政無線や商業施設などで緊急地震速報が放送される場合があります。自治体からのお知らせ、気象庁ホームページ等でご確認ください。

◆訓練の方法

訓練参加機関（国の機関、地方公共団体、学校、民間企業等）が行う緊急地震速報の放送・報知にあわせて、安全な場所に移動するなどの身の安全を守る行動訓練を行います。訓練参加機関のホームページや広報誌などのお知らせをご確認いただくとともに、積極的に訓練へご参加ください。

◆シェイクアウト訓練について

「効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議」は、今回の訓練に合わせた全国的なシェイクアウト訓練の実施についても呼びかけを行っています。

指定された日時に、地震から身を守るための3つの安全確保行動（①まず低く、②頭を守り、③動かない）を各人がいる場所（職場、学校、外出先等）で約1分間行うというものです。



・気象庁ホームページ「緊急地震速報の訓練（令和5年11月2日）」

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/2023/02/kunren.html>

◆緊急地震速報を見聞きしたらどうすればいいの？

緊急地震速報を見聞きしたら、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてず、まず身の安全を確保する」ことが基本です。周囲の状況により具体的な行動は異なります。日頃からいざというときの行動を考えておきましょう。



周囲の状況に応じて

あわてず、 まず身の安全を!!





家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない







鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる




エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ、すぐにおりる




屋外(街)では

- ブロック塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意




自動車運転中は

- 急ブレーキはかけずゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意をうながす

